

# 早良アン・アン・ネットワーク通信

No. 16

平成29年5月11日

## 少年の犯罪被害防止

### 犯罪被害

## 児童ポルノ、児童買春など 最悪のケースが全国で発生!!



### CASE 1 女性だと信じていたら…

女子高校生はコミュニティサイトで知り合った「女性」から「モデル事務所に紹介してあげる」と言われ、スマートフォンで上半身裸の画像を撮影して送った。しかし、この女性は男がなりすましていたものであり、男から「裸の画像を学校にばらまく」と脅された。



他人に見られて恥ずかしい写真を送ってはいけません。画像は一度流出すると、回収が困難で、一生苦しむことになります。

児童ポルノ製造、脅迫被害

### CASE 2 ネット上の危ない出会い

女子中学生は、GPS機能と連動し近くにいる異性を検索できるアプリを利用して、一度だけのつもりで男と会い、現金と引き換えにわいせつな行為をされた。その後「学校に援助交際したことを通報されなくなかったら、もう一度会おう」などと面会を要求された。



インターネット上で知り合った相手と実社会で会うと深刻な被害につながる場合があります。ネットのやりとりだけでは、本当の素性は分かりません。

児童買春、強要被害

### CASE 3 家出少女は狙われる

親とけんかをした女子中学生は、宿泊場所の提供を求めコミュニティサイトに書き込んだところ、車で迎えに来た男から家出をするようにそそのかされ、そのまま男の家に連れて行かれた。



宿泊場所の提供を受ける見返りは大きく、犯罪の被害者となる可能性があります。子供ときちんと向き合うことが大切です。

未成年者誘拐被害

### CASE 4 携帯音楽プレーヤーやゲーム機にも要注意!

女子小学生は、インターネット接続が可能な携帯音楽プレーヤーを利用し、SNSで男と知り合った。女子小学生は、男から巧みな言葉で頼まれ、裸の画像を携帯音楽プレーヤーのカメラ機能で撮影し、その画像を画像交換アプリで送信した。



携帯音楽プレーヤーやゲーム機、学習用タブレットからもインターネット接続が可能です。安易なネット接続に気をつけなければいけません。

児童ポルノ製造被害

事件事故や安全安心に関する情報を職場・自宅のパソコンに配信中! 早良アン・アン・ネットワーク通信 受信を希望する方は、校区または住所(氏名の記載は任意です)を記載して早良署宛にメール送信して下さい。早良署メールアドレス sawara-ps@police.pref.fukuoka.jp